

HI-Cube Journal

第 5 回 おおた研究・開発フェアに出展しました! 10/8・9 開催

10月8日(木)・9日(金)に東京都大田区の“大田産業プラザ PiO”にて「第5回 おおた研究・開発フェア(大田区・(公財)大田区産業振興協会主催)」が開催されました。

ものづくりの町大田区において、国内外の優秀な技術や研究成果を発表し、来場者の技術イノベーションに繋げていただくことを目的とした展示会です。

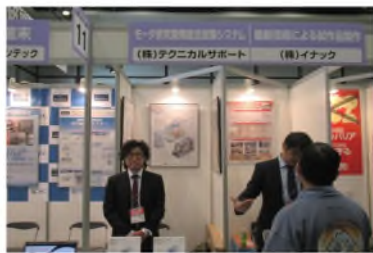
今年の出展者の内訳は大田区・全国の企業 48社、大学・高専・研究機関 42団体で、来場者は合計 1,865名にのびりました。

開催キーワードは「技術移転」「新製品・新技術」「産学連携」「産産連携」で、特徴は機械装置や加工技術以外にロボット技術、環境技術、医療ヘルスケア、IT・システム開発など様々な分野の製品や技術が展示されていたことと、大学や研究機関が多く出展していた点です。

入居企業では、102号室の株式会社テクニカルサポート、207号室の株式会社希望光学システムと211号室の株式会社分光応用技術研究所が出展して来訪者に自社技術・製品のアピールをされていました。

出展者の声

◆株式会社テクニカルサポート◆



高性能モータ研究開発総合試験システム

①EMoTS-01、②MoTS-02 を紹介しました。小型モータから EV・HEV 用駆動モータまで様々な種類のモータのあらゆるテストに対応し、性能試験・効率試験の再現性・精度の安定性確保が可能となります。今回は中小機構インキュベーション入居企業との出展でした。来訪者からは、自社製品(モーター開発)の性能や用途など質問があり、内容の説明により、理解を頂きました。また、他のインキュベーション施設の企業と出展したことにより、違う分野でもそれぞれ独自の技術・製品を実際に見ることができ、大変刺激を受けました。(担当者:小出さん談)

◆株式会社希望光学システム◆



①パターンマッチング検査システム(登録した画像と一致するかどうかを検査する装置)、②ワーク長計測器(台のカメラで両端の位置を特定し比較的大きな長さを計測する装置)、③Web カメラによる低価格画像検測装置(照明装置にディスプレイを用い、その表示画素数から大きなワークの長さを計測する)を展示しました。大学関係の人が多く来訪され、当社システムの内容について様々な質問がありました。大学や研究開発企業が多く出展しており、共同研究の依頼先を探している方には有効な展示会であると感じました。

(伊藤社長談)

◆株式会社分光応用技術研究所◆



①分光イメージングユニット Spect-100vis
②分光イメージングカメラ Spect-CAM-100 Vis
③フィルター式分光イメージング装置 SpectLF16などを展示しました。展示当日は、ブースに来訪された商社・大学とは具体的な話を進めることができました。例えば、航空機関係の会社の代表者が来られて今後の新規乗り物用のセンサ開発の可能性について質問があったり、ある大手商社(1部上場)より弊社製品を取り扱いたい旨のお話もありました。また、特許事務所の方と登録商標・特許出願関係に関して商談が進み、具体的な出願の対応まですることができました。大変有意義な展示会出展となりました。

(松本社長談)

Contents

- 出展レポート P.1
 - *第5回 おおた研究・開発フェア
- 出展・イベントレポート P.2-P.3
 - *Bio Japan 2015
 - World Business Forum
 - *ベンチャープラザファント in Tokyo
 - *第5回 いわた産業振興フェア
 - *株式会社ケイエスピー
 - 「大企業ニーズ提示型マッチング事業説明会」
 - *中小機構主催
 - 「新価値創造展 2015」
 - IM 室より P.4
 - *第52回 ビジサボ会
 - *HI-Cube 懇話会と
 - 次回のお知らせ
 - *新年のご挨拶